

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公開番号】特開2006-34720(P2006-34720A)  
 【公開日】平成18年2月9日(2006.2.9)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-006  
 【出願番号】特願2004-220670(P2004-220670)  
 【国際特許分類】

A 4 7 L 5/24 (2006.01)  
 A 4 7 L 5/28 (2006.01)  
 A 4 7 L 5/30 (2006.01)  
 A 4 7 L 9/24 (2006.01)  
 A 4 7 L 9/28 (2006.01)  
 A 4 7 L 9/32 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 5/24 A  
 A 4 7 L 5/28  
 A 4 7 L 5/30 B  
 A 4 7 L 9/24 Z  
 A 4 7 L 9/28 S  
 A 4 7 L 9/28 U  
 A 4 7 L 9/32 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

掃除機本体と、

上記本体と一体的に設けられ、上記本体から前方へ所定長さ突出しており、その先端から塵埃を吸い込むことのできる固定形状の吸込ノズルと、

上記吸込ノズルに着脱可能に外嵌される接続用ベントを有する床用ブラシと、を含むことを特徴とする携帯型電気掃除機。

【請求項2】

上記吸込ノズルは、床の隅などを清掃する際、上記本体が壁などと干渉して床の隅に当接できなくても、その先端が床の隅まで届き得る長さにされていることを特徴とする請求項1に記載の携帯型電気掃除機。

【請求項3】

上記吸込ノズルと上記接続用ベントとは略同一長さであり、

上記吸込ノズルに上記接続用ベントを外嵌することで、上記本体に対して上記床用ブラシが装着され、接続部は上記吸込ノズルと上記接続用ベントとの二重構造になることを特徴とする請求項1または2に記載の携帯型電気掃除機。

【請求項4】

上記床用ブラシは、

吸引口を有するケーシングと、

上記吸引口に備えられたロータリブラシと、  
上記ロータリブラシを回転させるためのモータと、を含み、  
上記接続用ベントは、上記ケーシングに対して揺動自在に連結されて、上記ケーシングから延び出ており、

上記接続用ベントの突出端側には、上記モータと電氣的につながれている受電側接続端子が配設されており、

上記吸込ノズルの根元部には、上記接続用ベントが外嵌されたときに、上記受電側接続端子と電氣的に接続する給電側接続端子が配置されていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の携帯型電気掃除機。

【請求項 5】

上記床用ブラシは、吸引口を有するケーシングを含み、

上記接続用ベントは、上記ケーシングに対し上下方向に揺動可能に連結されて上記ケーシングから延び出ており、

上記接続用ベントを上記吸込ノズルに外嵌して上記本体に上記床用ブラシを装着し、上記ケーシングに対し上記接続用ベントを最上方まで揺動させた状態とすることで、上記ケーシングを着床させて本体が自立し得ることを特徴とする請求項 1 または 3 に記載の携帯型電気掃除機。

【請求項 6】

上記ケーシングに対する上記接続用ベントの揺動状態に応じて、上記受電側接続端子を通じて上記モータに与えられる電力を入/切するためのスイッチング手段を含むことを特徴とする請求項 4 に記載の携帯型電気掃除機。

【請求項 7】

上記接続用ベントは、上記ケーシングに対し上下方向に揺動可能であり、最上方まで揺動させた状態において、上記スイッチング手段は電力を遮断する状態となることを特徴とする請求項 6 に記載の携帯型電気掃除機。

【請求項 8】

上記本体の転倒姿勢に対して上記ケーシングの上記吸込口が床面に沿うことがないように、上記接続用ベントの揺動位置を所定位置で止めるための揺動位置規制手段が設けられていることを特徴とする請求項 4 に記載の携帯型電気掃除機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0021  
【補正方法】削除  
【補正の内容】